

★★ The Future We Want

Name : \_\_\_\_\_ Age : 11 歳 Date : 5/8(火)

私は未来をつくるために、自分が地球市民という大家族の中の1人であることを自覚することが大切だ"と思いました。私がこのように考えた理由は3つあります。

まず1つ目の理由は自分のことだけでなく、他の人のことも考えながら行動できるからです。境が無くなることにより自分1人だけで生きているのではないということが実感できるため、他の人も大切にしようと思えるのです。そして、他の人だけではなく、他の動物なども生物すべてが含まれているのです。例えば、森林の木と人間の関係です。森林の木がないと人間は家もつくることできません。そして木のような植物の働きによってつくられる酸素が少なくなり、息が苦しくなってしまう。だから人間は木のことを考えて切りたおさなければなりません。切りたおさない人間が木を使えなくなってしまうし、木もたくさんあると日光が当たらず、育たない木が増えてきてしまいます。つまり木を

★★

切りたおすのは良いことでもあるのです。しかし、むだに切りたおしすぎてもいけません。どんどん切りたおしてしまうと、木が少なくなってしまう。ほどほどでやめておくことが大切なのです。

次に2つ目の理由は地球の環境や社会を変えることができるからです。同じ地球市民として協力しあい、支えあい、助けあいながら変えていくのです。地球の環境や社会を変えることはとても大変なことなので、たくさんの努力が必要です。例えば、貧富の差をなくそうと思っただAさんがいます。Aさんは豊かでもなければ、貧しくもありませんでした。そこでまず始めに豊かな暮らしをしているBさんのところへ行き、「貧しい人たちに食べ物を分けあたえてあげてください。」とたのみました。しかしBさんはAさんのような豊かでない暮らしをしている人たちと同じ地球市民だと思、ていませんでした。だから「どうして君の協力しなければいけないの？」と疑問に思い、協力しないのです。Aさんのような人が1人いたって何も始まらないのです。みんなが協力するからこそ、地球の環境や社会を変えられるのです。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

そして3つ目の理由は、みんなが平等に暮らせるからです。同じ地球市民ということで、みんなが同じ立場とになります。そこで平等になります。平等になると、だれもが笑顔になり、幸せに感じる事ができるのです。これで今まで「明暗が」はげしかったこの地球という星は、明るくかがやく星と変わります。私たちは「地球はかがやいている星」であることを世界中が知ることを望んでいます。つまり、地球がかがやくことこそが私たちの望む未来であり、夢ともなるのです。しかし、大人は私たちの夢をこわしてきました。このままだと地球は明暗がはげしいままほらんで行ってしまおうでしょう。ですから、そうならぬために、地球をかがやく星にするために、私たちの未来のために、私たちの夢に手をさしのべてほしいのです。そして私は今考えました。こうして大人と子どもが協力して未来を作っていくのも、地球市民としての自覚を持ってからこそできることなのではないかと。